

My Garden Story

Part.17

我が家の“顔”は、
エクステリア

道行く人々が通り沿いの家を見て、
思わず羨望のため息をつく。そんな
憧れの住まい造りの鍵、それは、エ
クステリアの演出力にあるのです。

取材・文◎野神由紀子
text by Yukiko Nogami
写真提供◎Heaven's Garden

贅沢に施された レンガとアイアンが 奏でるクラシック。

シンプルな建物と、デコラティブなエクステリア。対峙するこの二つの融合で生まれたのは、格調高い“家の顔”でした。

My Garden Story Part.17

- ①レンガの階段とアイアンの手すり。手すりの下方が大きく空いているので、車から荷物を降ろす際もスムーズに階段に置いて便利。
- ②駐車場の壁に配置された飾り窓。通りに面した壁にこうした瀟洒なアクセントを施すことで、“見える壁”に仕上げられています。
- ③“家の顔”とも言える、デザイン性の高い大きなアイアンの門扉。クラシカルな建物をさらに気品高く見せてくれます。
- ④門扉の頂点にあるハート型の装飾。固い質感のアイアンに、丸みを帯びたデザインを施すことで、女性的な柔らかさが生まれました。

④

いうもの。そこで依頼を受けたエクステリアデザイナーの柿崎さんが提案したのが、褐色のレンガを用い、アイアンにフェミニンなデザインを施し、それぞれを贅沢に盛り込む、というものでした。

「シンプルな印象の建物なので、エクステリアは大胆に仕上げました。シンプルと“デコラティブ”を絶妙なバランスで調和させることで、行き過ぎない優雅さを演出するためです。また、大量に使用すると重い印象になってしまうアイアンには、細身のラインの中に丸みやひねりを施してかわいらしい表情を持たせ、繊細な印象に仕上げました。それと、アイアンの存在感に負けない、堂々とした赤レンガ調の門柱も自信作なんですよ」。

素材の特性をシーンに合わせてコントロールすることで、エクステリアの表情は無限に広がる。そんなことを感じさせてくれたエクステリアなのでした。

鎌倉の桜並木道に、大きなアイアンの門扉で目を惹くクラシック調の家があります。建物のデザインはともなうベーシックなものです。敷地全体を見渡すと、優雅や“気品”といった格調高雅な言葉も感じられます。その理由は、素材の調和とデザインにこだわり抜いたエクステリアにありました。

家主のYさんの希望は、「レンガとアイアンを取り入れ、“家の顔”となる門扉には高いデザイン性を取り入れたい」と

鎌倉市Y邸
素材とデザインにこだわった
豪華エクステリアが家の顔





ヘブンスガーデンは
エクステリア・ガーデニング
ウッドデッキの専門店です。



ヘブンスガーデン代表 柿崎 浩司（二級建築士）
2003年テレビ東京系
『TVチャンピオン（ガーデニング王決定戦）』に出場



ヘブンスガーデン

〒252-0813 藤沢市亀井野 1515
Tel : 0466-90-0555

☎0120-08-6658
www.heavens-garden.co.jp

ヘブンスガーデン

検索

My Garden Story Part.17

- ⑥天然木を長く渡したウッドフェンスで、さらに開放感と広がりアップ。
- ⑦3種の石を用いたアプローチ。優しいコントラストを持たせ、動きと明るさを演出。
- ⑧家の存在感を支えるのに十分な重厚感を持つ門柱。全体の空気を引き締めてくれる。



⑦



⑧



壮大な造りの家を受け止める、
エクステリアの力

家の美点をさりげなく反映し、住空間をさらに輝かせる。湘南で、そんなエクステリアに出会いました。キーワードは、“横ライン”です。

⑨ウッドフェンスに門柱、そして表札とポストなどを横ラインでシンプルに統一。⑤

インに横のラインが盛り込まれているため、エクステリアも横ラインを基本とする」というものです。「隠すよりも見せるデザインにすべく、ゆったりとした空間を持たせたウッドフェンスに仕上げました。また、隠すデザインではないので十分開放的なのですが、非常に長い横のラインを作り出すことができたので、さらに視覚的な奥行きと広がりを持たせることができました」と柿崎さん。

また、建物自体に壮大な存在感があるため、それを受け止めるだけのパワーがエクステリアに必要なだけと言います。

「家の存在感に負けない安定感と、開放感に不可欠な軽やかさ。この二つを違和感なく両立することで、豪勢なものとても自然体なエクステリアに仕上げることでできました」。

「何はさておき開放感重視！」と柿崎さんにリクエストしました。するとその場でデッキをしてくださり、それが私たちの理想以上のもので、さらなる要望まで引き出してくれました」とAさん。

柿崎さんが提案したのは、「家のデザ

鎌倉市 A邸
長く渡るウッドフェンスで
開放感重視のエクステリア

「プライベート重視」の住空間の風潮に
プラスの風穴をあけるかのような、オー
プンスタイルの風通しの良いエクステリ
アを見つけました。七里万浜の高台に暮
らすAさんのお宅です。



⑥